

## 概要

YAMAHA が 19XX 年に発表したセミホロウのエレクトリックギター。

普通のセミアコと異なり、レスポール並に小さなボディが特徴。コントロールはセミアコには珍しく 1 ボリューム、1 トーン。

フィニッシュによりネック・ボディ材が違い、AVS ( アンティークバイオリンサンバースト ) はバール・マホガニー、その他はバースアイ・メイプルが採用されている。

ヘッドの形状は CASIOPEA の 野呂一生 がデザインしたもので、現行モデルの SAS-1500 とはヘッドの形状が異なる。

## 仕様

- ・ Body
  - ・ アーチド・マホガニー ( トップ & バック & サイド )、 ( センターブロック : マホガニー + スプルース )
- ・ Neck
  - ・ マホガニー
- ・ Neck Joint
  - ・ セットイン・ネック
- ・ Neck Scale
  - ・ 628mm
- ・ Fingerboard
  - ・ エボニー 22F (350R)
- ・ Nut Width
  - ・ --
- ・ Tuningkeys
  - ・ --
- ・ Pick Up
  - ・ “ SAH-SAIIG (Alnico V) ” × 2
- ・ Control
  - ・ フロントボリューム、フロントトーン ( バイサウンド・スイッチ )、リアボリューム、リアトーン ( バイサウンド・スイッチ )
- ・ Switch
  - ・ 3P セレクタースイッチ
- ・ Bridge
  - ・ TSG-1G
- ・ Hardware Color
  - ・ Gold
- ・ Finish
  - ・ --
- ・ Color
  - ・ AVS ( アンティークバイオリンサンバースト )
  - ・ シースルーブルー
  - ・ シースルーレッド
- ・ Other
  - ・ --

## ミュージシャン

### 日本人

- ・ 野呂一生 (AVS)
- ・ 玉置浩二 (AVS)

・飛鳥 涼 (CHAGE&ASKA) (AVS)

カテゴリ